

もり あつし

# 森 敦

\* 明治45年1月22日 長崎市生まれ

\* 平成元年7月29日 没(77歳)



## ○ 略歴

家族とともに韓国に渡り、京城中学に学ぶ。旧制一高中退後、当時文壇の大御所であった菊池寛に文才を認められ、横光利一を紹介され師事。

昭和9年 「東京日日新聞」「大阪毎日新聞」に「よいどれぶね酩酊船」を連載  
(22歳) 太宰治・檀一雄らと同人誌「青い花」創刊

新鋭作家として期待されるが、間もなく突如として中央文壇から離れ、以後40年、各地を放浪しながら文学修業

昭和49年 「月山」で第70回芥川賞受賞 最高齢の受賞者として話題になる  
(62歳)

## ○ 主な受賞歴

昭和49年 第70回芥川賞 「月山」

昭和62年 第40回野間文芸賞 「われ逝くもののごとく」

## ○ その他の代表作

文壇意外史(昭49)、鳥海山(昭49)、意味の変容(昭59)

われもまた おくのほそ道(昭63)、浄土(平元)